

マーク・ライランス

Mark Rylance

生年月日 1960/01/18

出身地 イギリス

関連人物 クレア・ヴァン・カンペン（妻）
ジュリエット・ライランス（継娘）

【バイオグラフィ】

■本名はDavid Mark Rylance Waters。王立演劇学校に学び、1980年にスコットランド・グラスゴウの劇場でプロの俳優として舞台に立つ。その後も主に舞台でキャリアを重ね、95年から10年間、シェイクスピア・グローブ座の芸術監督も務めた。2014年までにローレンス・オリヴィエ賞に2度、トニー賞に3度輝いている。TVムービー「Wallenberg: A Hero's Story（原題）」（85）で映像デビュー。主演作「インティマシー／親密」で注目される。実在の政治家トマス・クロムウェルに扮した2015年のTVシリーズ「ウルフ・ホール」は各賞で高評価を獲得。さらに同年、スティーヴン・スピルバーグ監督作「ブリッジ・オブ・スパイ」ではソ連のスパイを巧演、みごとアカデミー賞助演男優賞を獲得し、一気に知名度を上げた。妻は作曲家・劇作家のクリア・ヴァン・カンペン。

【フィルモグラフィ】

ボーンズ アンド オール（2022）	出演：サリー
GCHQ：英国サイバー諜報局（2022）	出演：ジョン・イエーブズリー
アウトフィット（2022）	出演
ドント・ルック・アップ（2021）	出演：ピーター・イシャーウェル
ファントム・オブ・ジ・オープン／夢追う男（2021）	出演：モーリス・フリットクロフト
シカゴ7裁判（2020）	出演
ウェイティング・バーバリアンズ 帝国の黄昏（2019）	出演：民政官
レディ・プレイヤー1（2018）	出演：ジェームズ・ハリデー
ダンケルク（2017）	出演：ミスター・ドーソン
BFG：ビッグ・フレンドリー・ジャイアント（2016）	出演：BFG
ザ・ガンマン（2015）	出演：コックス
ブリッジ・オブ・スパイ（2015）	出演：ルドルフ・アベル
ウルフ・ホール（2015）	出演：トマス・クロムウェル
ブローケン・ポイント（2014）	出演：スティーヴン
もうひとりのシェイクスピア（2011）	出演
ブリッツ（2011）	出演：ロバーツ
ブーリン家の姉妹（2008）	出演：トーマス・ブーリン卿
インティマシー／親密（2000）	出演：ジェイ
ベンヤメンタ学院（1995）	出演
エンジェル&インセクト／背徳の館（1995）	出演
プロスペローの本（1991）	出演
ハーツ・オブ・ファイヤー（1987）	出演
マクガフィン／殺意の裏窓（1985）	出演